

バイオマスボイラーについて



株式会社 三 基

長崎県長崎市大橋町22番14号

目次

1. (株)三基の概要
2. 三基バイオマスボイラーの特徴
3. 導入事例
4. バイオマスボイラーのメリット・デメリット
5. 地域における循環型社会の形成

1. (株) 三基の概要

所在地 : 長崎市大橋町22-14

創立 : 昭和26年7月

営業種目 : 総合建設業
環境事業
埋蔵文化財発掘事業
指定管理者



長崎市グラバー園

2. 三基バイオマスボイラーの特徴

■ 自動運転

燃料の連続投入装置の装備

燃焼炉内の燃焼状態にて燃料供給を自動制御

■ 無煙

独自の燃焼技術にて炉内で排ガスを2次燃焼させることにより煙を出さない（生木でもOK）

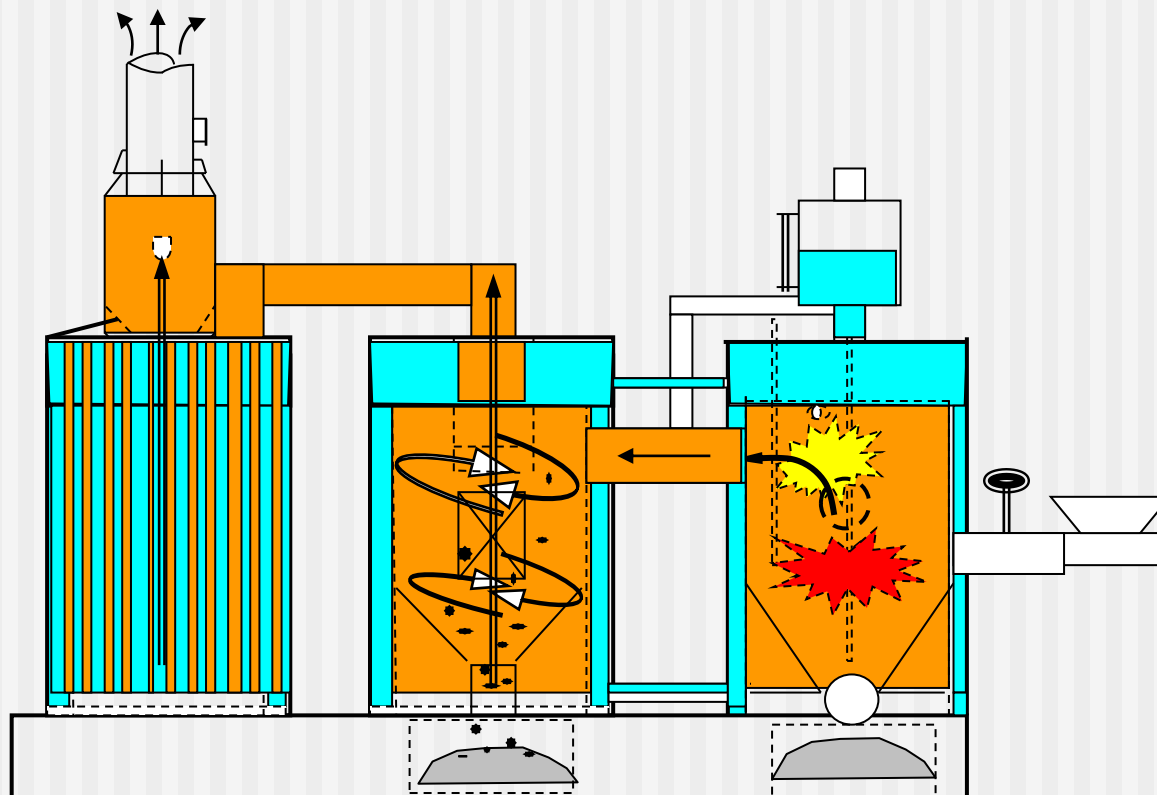
■ 簡単操作

タッチパネルにて運転状態を設定できます。

2. 三基バイオマスボイラーの特徴

バイオマスボイラーフロー図

燃料乾燥設備装備、燃焼炉内にて1, 2次燃焼を実現



3. 導入事例 (1)

しいたけ生産場

燃料費の高騰、廃菌床の処理問題
に直面
廃菌床をバイオマスボイラーの燃料
に有効利用



3. 導入事例 (1)

しいたけ生産場

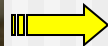


導入前

廃菌床置場

導入後

燃焼



灰 ↓



- ・ 衛生面 廃菌床からの廃液、悪臭問題を改善
- ・ 廃菌床の処理問題解決
- ・ 燃料費の大幅削減 800万円/年

3. 導入事例 (2)「生長の家」総本山 “炭素ゼロ”を達成！



温浴施設に給湯

将来的には敷地内の森林
から燃料調達



導入事例 (2)「生長の家」総本山

生チップ



チップ搬入



投入



チップボイラー



配管

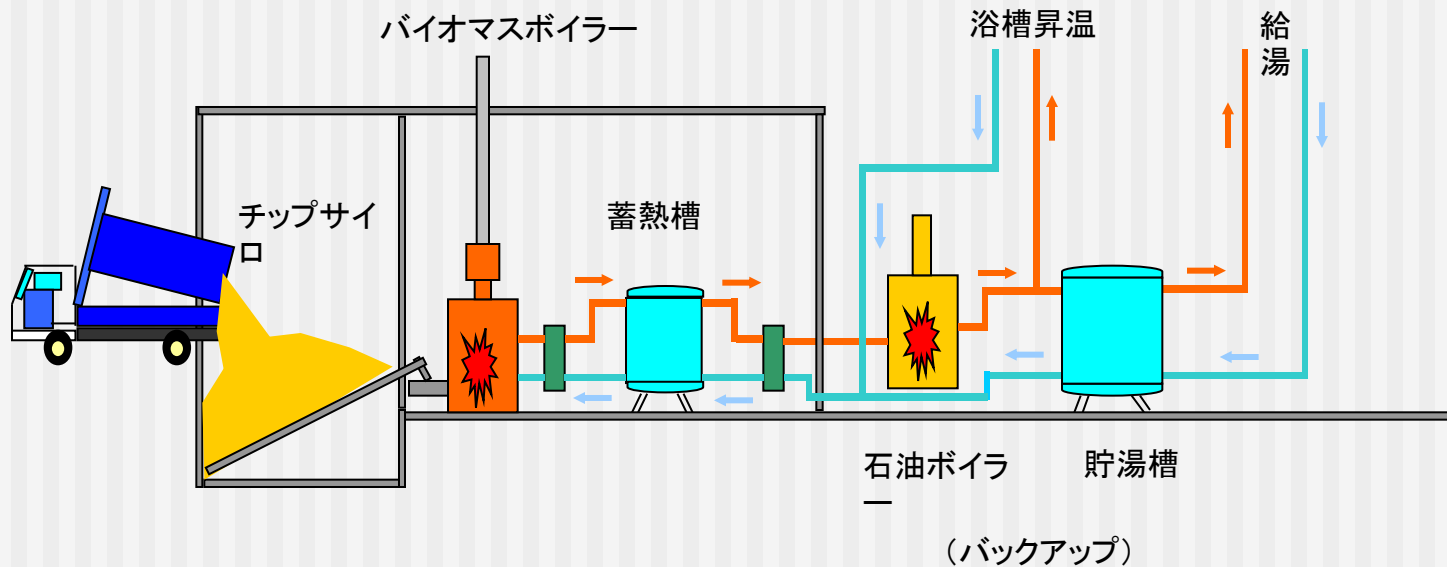


蓄熱槽



導入事例 (2)「生長の家」総本山

システム例



4. バイオマスボイラー

メリット・デメリット

■ メリット

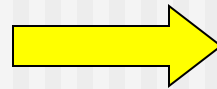
- ・ 経費削減(燃料費)
- ・ オイルショック等のリスク回避
- ・ 環境への取組みアピール
- ・ 地産地消による地域活性化
- ・ 改正省エネ法の回避
- ・ 排出権取引

■ デメリット

- ・ 導入費が大きい
- ・ 設置場所の確保
- ・ 燃料の確保
- ・ **ON、OFF**に時間がかかる

5. 地域における循環型社会の形成

地域資源の有効利用



木チップ



ペレット



菌床(しいたけ)



5. 地域における循環型社会の形成

福岡県篠栗町の取組み

バイオマスボイラ



オアシス篠栗
(町営温浴施設)



燃料サイロ



5. 地域における循環型社会の形成

福岡県篠栗町の取組み

